



【学校教育目標】 一 自ら学ぶ生徒 二 思いやりのある生徒 三 健康でたくましく生きる生徒

上尾中学校教育理念「夢に向かって努力する生徒」

入学、進級おめでとうございます。

春爛漫、校庭を通る風が穏やかな春の風を運んできました。上尾中学校の友垣桜（枝垂桜）は満開となり美しい桜花吹雪を舞い踊らせています。校門では色とりどりのチューリップが気持ちよく咲き誇り、生命の息吹、力強さを感じさせてくれます。

令和8年度がいよいよ始まりました。本年度は231名の新入生を迎え、2年生239名、3年生195名、計676名の子供たちと55名の教職員でスタートします。

4月の和風月名（旧暦で使われた月の名前）は「卯月（うづき）」で、現在の暦で4月下旬～6月上旬頃を指すそうですが、「卯の花が咲くころ」から卯月という名前になったという説が一般的のようです。また、田植えをはじめ「植月（うづき）」に由来するとも言われています。「卯の花」といえば唱歌「夏は来ぬ」の歌い始めに出てくる植物で、ウツギの別称で白い花を咲かせ樹木です。5月上旬から咲き始める花ですので、季節的には一足早い「卯月」かもしれません。



さて、4月は「始まり」と「出会い」の時季であり、学校では新入学、進級と新しい生活が始まる月となります。入学、進級した生徒は、最初はとまどうことが多いかもしれませんが、「始まり」は自分の力を伸ばし、高める第一歩となり、「出会い」は、新しい自分を発見し、成長できるまたとない機会となります。子供たちには「始まり」と「出会い」を楽しみにして欲しいと願っております。新しい友達や担任の先生との「出会い」を大切に、新たなことに挑戦する「始まり」に期待も大きいことでしょう。今日の「出会い」を大切に、すてきな友人関係を育てて欲しいと思います。大人になっても4月の時期は、期待と不安が入り交じった不思議な感覚になりますが、「始まり」と「出会い」を大切に令和8年度も素晴らしい上尾中学校を生徒、職員が一緒に創ってまいります。

令和8年度上尾中学校 学校経営基本方針

教育理念 「夢に向かって努力する生徒」

学校教育目標 ○自ら学ぶ生徒 ○思いやりのある生徒 ○健康でたくましく生きる生徒

知・徳・体 のバランスが取れた人間育成を目指す

目指す学校像 市民・県民に誇れる コミュニティ・スクール 上尾中

静かで、きれいで、温かい学校

◎確かな学力を育む学校

◎地域と共にある学校

◎和やかで温かな学校

◎はつらつとした学校

◎義務教育9年間を見通した教育活動を推進する学校（小中一貫教育の推進）

現代社会はVUCAと呼ばれる、変動性、不確実性、複雑性、曖昧性が高く、将来の予測が極めて難しい時代と言われております。このような時代であっても、基礎基本を確実に習得し、変化を恐れず自律的に行動できる生徒の育成を目指し、生徒一人一人が自らの力で自分の人生を切り拓き、豊かで幸せな社会を築くことができるよう保護者、地域の皆様と共に、職員一丸となり、熱い思いを持ち教教育活動に取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、また上尾中学校を見守って下さる皆様方、本年度も本校教育活動へ変わらぬご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

